平成21年7月2日 交通政策審議会 第35回港湾分科会 参考資料(資料-3関連)

平成21年度

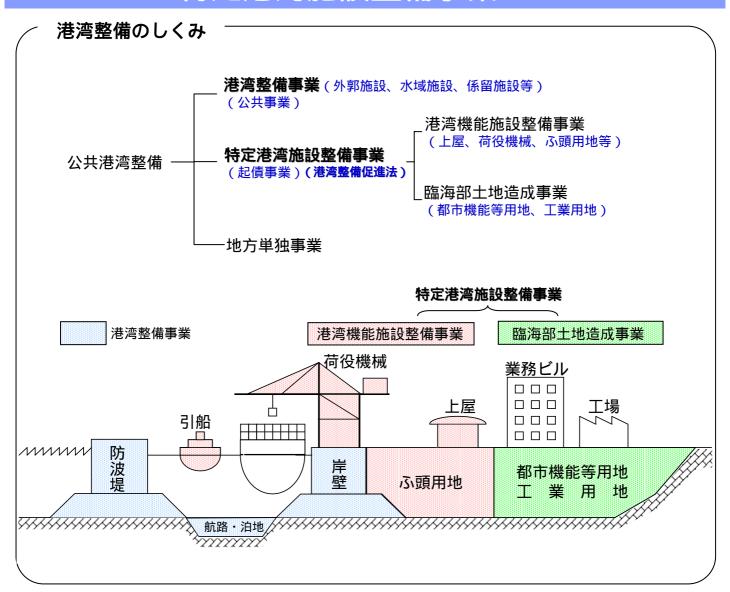
特 定 港 湾 施 設 整 備 事 業 基本計画(案)の概要について

説明資料

平成 21 年 7 月

国土交通省港湾局

特定港湾施設整備事業とは



「特定港湾施設整備事業」について

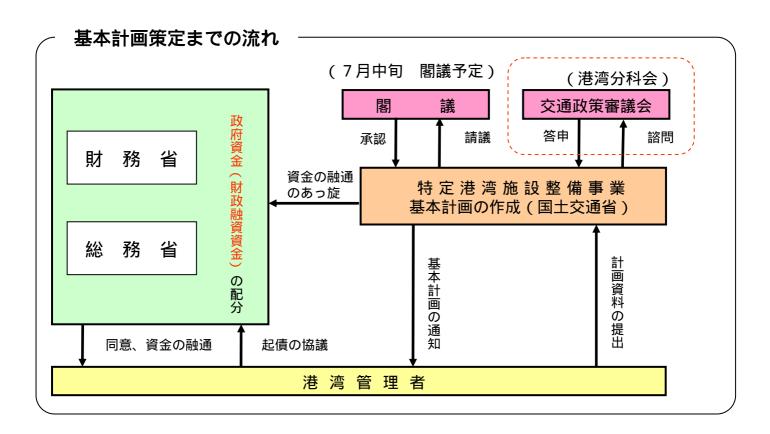
1.「基本計画」の策定 (港湾整備促進法 第三条第一項)

国土交通大臣は、特定港湾施設整備事業について、会計年度ごとに、交通政策審議会の議を経て、その基本計画を定め、内閣の承認を求めなければならない。

2. 資金の融通(港湾整備促進法 第五条)

政府は、港湾管理者が第三条第一項の規定による内閣の承認があつた整備計画(特定港湾施設整備事業基本計画)に基づいて特定港湾施設整備事業を行う場合には、港湾管理者に対し、当該事業に要する費用の全部又は一部に充てるため、財政融資資金を、その資金の運用の可能な範囲内において、融通するように努めなければならない。

「特定港湾施設整備事業基本計画」 について



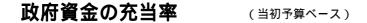
政府資金(財政融資資金)について

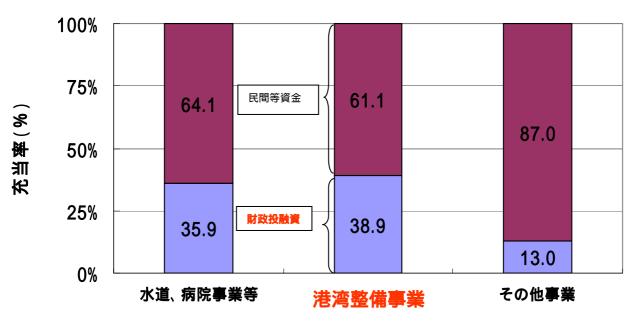
(概 要) 財政投融資計画において、地方公共団体に充てられる資金 総務省は「基本計画」を受け、政府資金の配分を決定

(償還期限) 政府資金では長期償還(20年)が中心

(金 利) 政策的必要性に基づき、利ざやを取らずに貸付け

H21.6時点での金利は、償還期限20年固定金利で1.9%





平成21年度特定港湾施設整備事業 基本計画(案)の概要

事業の規模

平成21年度 基本計画額(事業費) 525億円 (対前年度 0.99)

(内訳)

・港湾機能施設整備事業 288億円 (対前年度 0.86)

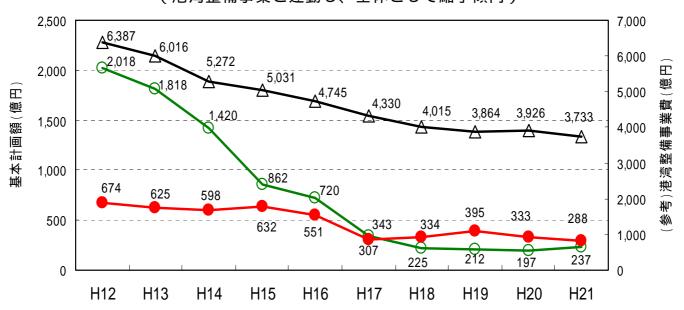
・臨海部土地造成事業 237億円 (対前年度 1.20)

平成21年度 基本計画額(案) (単位:億円)

| 区分 | | 平成20年度計画 | | 平成21年度計画 | | 前年 | 備考 |
|------------|---------|----------|-----|----------|-----|------|-------------------|
| | 区 分 | 数量 | 事業費 | 数量 | 事業費 | 度比 | 備考 |
| 港湾機能施設整備事業 | | | 333 | | 288 | 0.86 | |
| | 上屋 | 14棟 | 23 | 22棟 | 10 | 0.43 | H20(8港) H21(9港) |
| | 荷役機械 | 17基 | 49 | 19基 | 4 5 | 0.92 | H20(13港) H21(14港) |
| | ふ頭用地 | 88ha | 261 | 66ha | 233 | 0.89 | H20(64港) H21(55港) |
| | 貯木場 | 1箇所 | 1 | 0箇所 | 0 | - | H20(1港) H21(0港) |
| 臨海部土地造成事業 | | | 197 | | 237 | 1.20 | |
| | 都市機能等用地 | 53ha | 193 | 69ha | 232 | 1.20 | H20(25港) H21(19港) |
| | 工業用地 | 4ha | 4 | 4ha | 5 | 1.25 | H20(4港) H21(4港) |
| 合 計 | | | 530 | | 525 | 0.99 | |

注)合計は四捨五入の関係で一致しない場合がある。

基 本 計 画 額 の 推 移 (港湾整備事業と連動し、全体として縮小傾向)



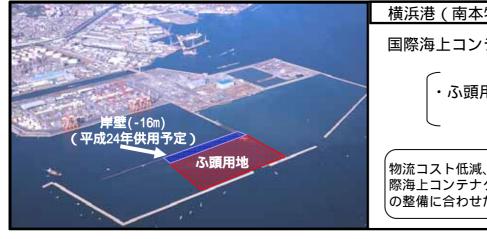
事業分野

国際競争力の強化、地域の活性化・都市再生の「活力」施策への重点投資 事業費 500億円 (全体額の95%) (単位:億円)

| | 重点事項 | 基本 | 計画 | 主な事業内容 | |
|------|-----------|-----|--------|---------------------------------------|--|
| | | 事業費 | シェア | 工设计米门口 | |
| 活力 | 国際競争力の強化 | 500 | 9 5.2% | 物流基盤の整備 | |
| /ロ/J | 地域の活性化 | | | (上屋、荷役機械、ふ頭用地、 都市機能等用地、工業用地) | |
| 安全 | 安全・安心の確保 | 2 2 | 4.2% | 耐震強化(荷役機械の免震化) 港湾保安対策(ふ頭用地) | |
| 環境 | 地球環境問題と | 3 | 0.6% | 防塵対策、旅客船ターミナル (ふ頭用地) | |
| 暮し | 少子高齢化への対応 | 3 | | | |

主な事業箇所

スーパー中枢港湾プロジェクトの推進



横浜港(南本牧ふ頭地区)

国際海上コンテナターミナル

・ふ頭用地

16億円

物流コスト低減、国際競争力強化のための国 際海上コンテナターミナル (国内最大水深) の整備に合わせたふ頭用地の整備

中枢国際港湾の整備



博多港(アイランドシティ地区)

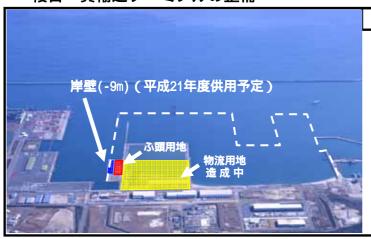
国際海上コンテナターミナル

- ・ふ頭用地
- ・都市機能等用地

70億円

外貿コンテナ貨物の増加に伴うコンテナターミ ナルの拡張整備に合わせたふ頭用地等の整備

複合一貫輸送ターミナルの整備



茨城港常陸那珂港区(中央ふ頭地区)

複合一貫輸送ターミナル

・ふ頭用地

1.9億円

RORO船対応のターミナルの整備

多目的国際ターミナルの整備



徳山下松港(晴海沖地区)

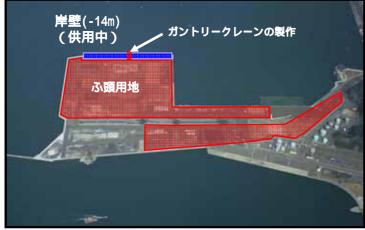
多目的国際ターミナル

・ふ頭用地

6億円

・荷役機械(レール敷設)

港背後に立地している化学工場における自家発 電プラントの増設等に合わせた燃料輸入基地の 整備



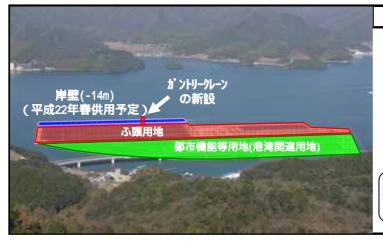
敦賀港(鞠山南地区)

多目的国際ターミナル

・ふ頭用地・荷役機械

19.5億円

外貿貨物と物流形態の高度化に対応するターミナル整備に合わせたふ頭用地等の整備



舞鶴港(和田地区)

多目的国際ターミナル

- ・上屋
- ・荷役機械

17.5億円

- ・埠頭用地
- ・都市再開発用地

外貿の物流機能の高度化・効率化に対応した多 目的国際ターミナルの整備

"みなと"を核とした地域の活性化 ~ 臨海部への産業立地~

